

令和8年度

80年の歩みを力に 未来を創る

中央区予算(案)の概要

令和8(2026)年2月
中 央 区

目 次

1 令和8年度予算の特色	1
2 財政規模	2
3 一般会計の状況	3
(1) 歳 入	3
(2) 歳 出	4
4 令和8年度予算における重点的な分野	6
5 令和8年度予算における主な新規・充実等事業	12
(1) すべての人々が健康で安心して暮らせるまち	12
(2) 誰もがいきいきと笑顔で暮らせるまち	14
(3) 互いに尊重しあって心豊かに暮らせるまち	21
(4) 災害・犯罪に強くいつまでも住み続けられるまち	23
(5) 水とみどりあふれる豊かな環境を未来へつなぐまち	25
(6) 魅力ある都市機能と地域の文化を世界に発信するまち	29
(7) 多彩な産業が地域に活力を与え、多様な人が集いにぎわうまち	32
(8) 豊かな学びにあふれ健やかな体を育むまち	34
(9) 人々のつながりが広がる文化の香りと平和に包まれたまち	37
(10) その他の事業	39
6 健全財政維持への対応	44
(1) 歳入の確保等	44
(2) 主な事務事業の見直し	45
(3) 財源対策	46
7 基金の状況	47
8 特別区債の発行状況と起債依存度	48
(1) 特別区債の発行状況	48
(2) 起債依存度の推移（当初予算）	48

1 令和8年度予算の特色

令和8年度当初予算は、「80年の歩みを力に 未来を創る」をテーマとして掲げ、区制施行80周年の節目を迎え、本区が有する貴重な資源を発掘・発信するシティプロモーションの取組を積極的に展開するとともに、「中央区基本計画2023」に掲げる取組を加速化させていくため、『魅力の発掘・発信とにぎわいの向上・創出』、『子どもの健やかな成長と地域社会で活躍できる環境づくり』、『暮らしやすく、安心して住み続けられるまちづくり』、『脱炭素社会の実現を目指す取組』の4つを重点分野として位置付け、各施策の強化を図りました。

本区では、若い世代や外国人などの転入により、力強いペースで人口が増加しており、「20万都市」を目前に控えているほか、外国人観光客の増加など、多様な人々が集まるまちとなっています。そのため、本区に住み、働き、集うすべての人々が、暮らしやすく、働きやすいと実感でき、住み続けたいと思える魅力的なまちへと磨き上げていく取り組みが求められています。

予算編成にあたっては、本区を取り巻く社会経済状況の変化にも的確に対応しうる持続可能な財政基盤を堅持するため、成果重視型マネジメントサイクルの徹底による事業構築や既存事業の見直し、BPR・DXの推進などによる行政の効率化、公共施設のあり方を総合的に検討するなど、限られた財源・資源の有効活用に努めました。

「中央区基本計画2023」に掲げる9つの基本政策

- (1) すべての人々が健康で安心して暮らせるまち
- (2) 誰もがいきいきと笑顔で暮らせるまち
- (3) 互いに尊重しあって心豊かに暮らせるまち
- (4) 災害・犯罪に強くいつまでも住み続けられるまち
- (5) 水とみどりあふれる豊かな環境を未来へつなぐまち
- (6) 魅力ある都市機能と地域の文化を世界に発信するまち
- (7) 多彩な産業が地域に活力を与え、多様な人が集いにぎわうまち
- (8) 豊かな学びにあふれ健やかな体を育むまち
- (9) 人々のつながりが広がる文化の香りと平和に包まれたまち

2 財政規模

一般会計予算は 1,986億 4,975万 5千円で、前年度当初予算 1,627億 1,981万 2千円に比べ 359億 2,994万 3千円、22.1%の増で、過去最大規模となりました。

また、歳出総額から公債費を除いた、いわゆる政策的経費である一般歳出についても22.2%の増となります。

前年度予算に比べ増となった主な要因は、日本橋特別出張所等複合施設の改修（37億円減）、住民情報システムの標準化（19億円減）、学校間ネットワークの更新（11億円減）の減などがあるものの、財政積立金（222億円増）、市街地再開発事業助成（43億円増）、総合スポーツセンターの改修（32億円増）、久松小学校の改修（18億円増）の増などによるものです。

国民健康保険事業会計予算は 142億 3,150万 2千円で、療養諸費などの保険給付費の減などにより、前年度当初予算に比べ 2億 1,778万 1千円、1.5%の減となっています。

介護保険事業会計予算は 103億 199万 9千円で、居宅介護サービス等給付費などの保険給付費の増などにより、前年度当初予算に比べ 2億 2,380万 2千円、2.2%の増となっています。

後期高齢者医療会計予算は 42億 9,419万 7千円で、保険料負担金などの広域連合納付金の増などにより、前年度当初予算に比べ 4億 7,511万 8千円、12.4%の増となっています。

財政規模

(単位:千円)

区分	令和8年度	令和7年度	増減額	増減率
一般会計	198,649,755	162,719,812	35,929,943	22.1%
国民健康保険事業会計	14,231,502	14,449,283	△217,781	△1.5%
介護保険事業会計	10,301,999	10,078,197	223,802	2.2%
後期高齢者医療会計	4,294,197	3,819,079	475,118	12.4%
合計	227,477,453	191,066,371	36,411,082	19.1%

一般会計の内訳

(単位:千円)

区分	令和8年度	令和7年度	増減額	増減率
一般歳出	196,660,698	160,893,742	35,766,956	22.2%
経常経費	138,341,732	111,207,945	27,133,787	24.4%
投資的経費	58,318,966	49,685,797	8,633,169	17.4%
その他の歳出	1,989,057	1,826,070	162,987	8.9%
合計	198,649,755	162,719,812	35,929,943	22.1%

一般会計（当初予算）財政規模の推移

(単位:千円)

年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
金額	124,818,363	148,393,764	133,521,904	162,719,812	198,649,755
増減率	18.4%	18.9%	△10.0%	21.9%	22.1%

3 一般会計の状況

(1) 歳 入

特別区税 特別区民税は、所得環境の改善に加え、人口増加を背景とした納税義務者数の増加などにより 13.7%の増を見込むとともに、特別区たばこ税は、加熱式たばこの課税標準の見直しなどにより 16.9%の増を見込み、特別区税全体では前年度に比べ 13.9%の増となっています。

特別区交付金 特別区財政調整交付金の原資である固定資産税および市町村民税法人分などの収入見込が増となるものの、本区への交付実績などを勘案し、前年度と同額と見込みました。

国庫・都支出金 市街地再開発事業助成の増に伴う国庫補助金の増のほか、保育所等利用世帯負担軽減事業費補助金の増に伴う都支出金の増などにより、前年度に比べ 10.9%の増となっています。

繰入金 久松小学校の改修などに伴う教育施設整備基金からの繰入金の増のほか、財政調整基金からの繰入金の増などにより、前年度に比べ 17.5%の増となっています。

特別区債 日本橋中学校の改築のほか、新たに晴海西小学校第二校舎の整備の財源として特別区債を発行するため、前年度に比べ 150.4%の増となっています。

その他 都市基盤整備事業協力金収入などにより、「諸収入」が 234.4%増となるほか、土地売払収入などにより、「財産収入」が 259.5%増となるなど、前年度に比べ 61.5%の増となっています。

歳入の内訳

(単位:千円)

区分	令和8年度		令和7年度		増減額	増減率
	金額	構成比	金額	構成比		
特別区税	45,977,314	23.2%	40,378,471	24.8%	5,598,843	13.9%
うち特別区民税	43,005,143	21.6%	37,825,628	23.2%	5,179,515	13.7%
特別区交付金	24,000,000	12.1%	24,000,000	14.8%	0	0.0%
国庫・都支出金	52,406,055	26.4%	47,250,533	29.1%	5,155,522	10.9%
繰入金	18,397,101	9.3%	15,653,005	9.6%	2,744,096	17.5%
特別区債	1,750,000	0.9%	699,000	0.4%	1,051,000	150.4%
その他の	56,119,285	28.1%	34,738,803	21.3%	21,380,482	61.5%
合計	198,649,755	100.0%	162,719,812	100.0%	35,929,943	22.1%

(2) 歳 出

① 目的別（款別）

企画費 住民情報システムの運用の増などがあるものの、住民情報システムの標準化の減のほか、学校間ネットワークの更新の皆減などにより、前年度に比べ 32.0%の減となっています。

総務費 定額減税補足給付金事務の皆減などがあるものの、定年年齢の段階的引上げに伴う退職手当や八丁堀第二職員住宅（仮称）の整備の増などにより、前年度に比べ 9.9%の増となっています。

区民費 日本橋公会堂の改修や日本橋特別出張所の改修の皆減などがあるものの、総合スポーツセンターの改修の増のほか、東京湾大華火祭の皆増などにより、前年度に比べ 11.3%の増となっています。

福祉保健費 児童手当の減などがあるものの、子ども・子育て支援給付事業や自立支援給付の増などにより、前年度に比べ 9.9%の増となっています。

環境土木費 街路樹・街路灯の整備の減などがあるものの、中央清掃事務所の改修や朝潮運河沿い歩行者等ネットワークの整備の増などにより、前年度に比べ 11.5%の増となっています。

都市整備費 住宅・建築物耐震改修等支援事業の減などがあるものの、市街地再開発事業助成の増のほか、築地場外市場地区における駐車場及び荷下ろし場の移転整備の皆増などにより、前年度に比べ 12.4%の増となっています。

教育費 常盤小学校の改修の皆減などがあるものの、久松小学校の改修、晴海西小学校第二校舎の整備の増などにより、前年度に比べ 14.3%の増となっています。

公債費 令和4年度発行分の元金償還開始などにより、前年度に比べ 8.9%の増となっています。

諸支出金 基金積立金や特別会計への繰出金の増により、前年度に比べ 209.7%の増となっています。

歳出（目的別）の内訳

（単位：千円）

区 分	令和8年度		令和7年度		増減額	増減率
	金 額	構成比	金 額	構成比		
議 会 費	645,440	0.3%	684,912	0.4%	△39,472	△5.8%
企 画 費	5,539,760	2.8%	8,151,457	5.0%	△2,611,697	△32.0%
総 務 費	8,507,120	4.3%	7,741,570	4.8%	765,550	9.9%
区 民 費	16,588,597	8.4%	14,897,814	9.1%	1,690,783	11.3%
福 祉 保 健 費	55,905,400	28.1%	50,868,985	31.3%	5,036,415	9.9%
環 境 土 木 費	13,169,209	6.6%	11,813,094	7.3%	1,356,115	11.5%
都 市 整 備 費	38,789,085	19.5%	34,519,831	21.2%	4,269,254	12.4%
教 育 費	24,529,820	12.4%	21,462,415	13.2%	3,067,405	14.3%
公 債 費	1,989,057	1.0%	1,826,070	1.1%	162,987	8.9%
諸 支 出 金	32,836,267	16.5%	10,603,664	6.5%	22,232,603	209.7%
予 備 費	150,000	0.1%	150,000	0.1%	0	0.0%
合 計	198,649,755	100.0%	162,719,812	100.0%	35,929,943	22.1%

② 性質別

義務的経費 人件費は、定年年齢の段階的引上げに伴う退職手当や職員数の増などにより、前年度に比べ 8.9%の増となっています。

扶助費は、私立認可保育所の新規開設などに伴う子ども・子育て支援給付事業の増などにより、前年度に比べ 6.5%の増となっています。

公債費は、令和4年度発行分の元金償還開始などにより、前年度に比べ 8.9%の増となっています。

投資的経費 日本橋特別出張所等複合施設の改修の皆減などがあるものの、市街地再開発事業助成、総合スポーツセンターの改修、久松小学校の改修、晴海西小学校第二校舎の整備の増などにより、前年度に比べ 17.4%の増となっています。

その他の経費 物件費は、住民情報システムの運用の増などがあるものの、住民情報システムの標準化や I C T 機器の活用推進の減のほか、学校間ネットワークの更新の皆減などにより、前年度に比べ 1.4%の減となっています。

維持補修費は、公園・児童遊園の維持管理の減などがあるものの、街路灯・橋梁灯の維持管理の増などにより、前年度に比べ 2.1%の増となっています。

補助費等は、定額減税補足給付金事務の皆減などがあるものの、東京湾大華火祭の皆増のほか、私立保育所に対する助成の増などにより、前年度に比べ 14.1%の増となっています。

積立金は、首都高速道路地下化等都市基盤整備基金への積立金の増などにより、前年度に比べ 393.4%の増となっています。

貸付金は、応急小口資金貸付の減などにより、前年度に比べ 3.8%の減となっています。

繰出金は、国民健康保険事業会計への繰出金の減があるものの、後期高齢者医療会計および介護保険事業会計への繰出金の増により、前年度に比べ 1.1%の増となっています。

この結果、「その他の経費」全体では、前年度に比べ 35.6%の増となっています。

歳出（性質別）の内訳

(単位:千円)

区分	令和8年度		令和7年度		増減額	増減率
	金額	構成比	金額	構成比		
義務的経費	49,907,795	25.1%	46,368,223	28.5%	3,539,572	7.6%
人件費	21,098,332	10.6%	19,365,182	11.9%	1,733,150	8.9%
扶助費	26,820,406	13.5%	25,176,971	15.5%	1,643,435	6.5%
公債費	1,989,057	1.0%	1,826,070	1.1%	162,987	8.9%
投資的経費	58,318,996	29.3%	49,685,797	30.5%	8,633,199	17.4%
その他の経費	90,422,964	45.6%	66,665,792	41.0%	23,757,172	35.6%
合計	198,649,755	100.0%	162,719,812	100.0%	35,929,943	22.1%

4 令和8年度予算における重点的な分野

重点分野1

魅力の発掘・発信とにぎわいの向上・創出

区制施行80周年記念事業

新規 東京湾大華火祭(P37)

- 区制施行80周年記念事業として、「東京湾大華火祭」を開催し、本区の魅力を区内外に広く発信するとともに、さらなる活気やにぎわいを創出

区の歴史アーカイブ・発信事業(P39)

- デジタルアーカイブシステム、公開サイトの構築および区制施行80周年記念映像を制作

地域の魅力発掘・発信支援事業(P39)

- 区制施行80周年に向けて町会等が行う地域にゆかりのある人物や旧跡等の歴史文化資源を発掘・発信する事業に対する補助を実施

新規 区制施行80周年記念式典(P40)

- 中央区が昭和22年3月に誕生してから80周年を迎えることを記念して式典を挙行

新規 観光情報センターのリニューアル(P32)

- 開設10周年を迎えるに当たり、展示物や和文化体験コーナーなどのリニューアルを行うとともに、口コミを活用した情報発信を実施
- また、区制施行80周年の機会を捉え、江戸以来培われてきた区の魅力と未来の姿を体験できる新コンテンツを導入

充実 観光商業まつり(P33)

- 歴史と伝統を誇る本区商業を広く内外に宣伝紹介するとともに、観光客の誘致を促進するため、商店街や百貨店等商業施設などと協力して実施
- また、区制施行80周年記念事業として区内各地への来街を促すイベントを実施

新規 「江戸バス」区制施行80周年記念ラッピングの実施および

記念乗車券・ミニカーの製作、販売(P30)

- 江戸バスの車両に特別ラッピングを行うほか、身近な交通手段として親しみや愛着の醸成を図るため、記念乗車券・ミニカーを製作して販売

新規 区制施行80周年記念植栽(P26)

- 区民の憩いの場である石川島公園において、草花や低木などで「80」の文字と区のシンボルマークを植栽・表現

新規 中央区公式アプリの導入(P41)

- 地域ポイント事業を主軸とした中央区公式アプリを導入し、地域活動・ボランティア活動などに対して景品等と交換できるポイントを付与することで、区民等の参加意欲の向上や行動変容を促進
- また、令和9年度以降、区内共通買物・食事券のデジタル化など、順次機能を拡充し、区民の利便性の向上や区の魅力発信へ活用

経済の活性化

消費喚起

充実 区内共通買物・食事券の発行(P34)

- 区内小売店などで使用できるプレミアム付き共通買物・食事券を過去最大規模で発行した令和7年度と同規模で発行

事業者支援

充実 創業支援の充実(P33)

- 区内で創業する事業者への支援を通して、開業率の向上および創業後の経営の安定化を促進し、地域の活性化を図るため、創業支援の取り組みを充実

充実 商工業融資(P34)

- 融資利率を改定(引き上げ)し、事業者が融資を受けやすい環境を整えるとともに、当面の間、その上昇分を区が負担することで事業者負担の軽減を行うなど融資制度を充実

良好な都市基盤整備

充実 築地・東銀座エリアにおける都市基盤整備等

を踏まえた魅力あるまちづくりの検討(P31)

- 築地市場跡地開発をはじめ、都心・臨海地下鉄新線、都市高速道路晴海線、築地川アメニティ整備構想など複数の都市基盤整備を踏まえた調査検討を実施

重点分野2

子どもの健やかな成長と地域社会で活躍できる環境づくり

子どもが健やかに育つ環境の整備

新規 産婦健康診査の実施(P13)

➢ 母体の回復、授乳状況および心の健康状況などを把握し、産後うつの予防などを図るため、出産後間もない産婦に対する健康診査を実施

新規 1ヶ月児健康診査の実施(P13)

➢ 疾病の早期発見など乳児の健康保持および増進を図るため、1ヶ月児に対する健康診査を実施

新規 3歳児発達検査の実施および5歳児健康診査の実施に向けた検討(P13)

➢ 出産後から就学前までの切れ目のない支援体制をさらに強化するため、3歳児発達検査を実施するとともに、5歳児健康診査の実施方法を検討

新規 RSウイルス感染症定期予防接種(P13)

➢ RSウイルス感染症の発生およびまん延の予防を図るため、定期予防接種を実施

保育・教育環境の整備

子育て環境の整備

新規 乳児等通園支援事業(こども誰でも通園制度)の実施(P15)

➢ 全ての子どもの育ちを応援し、子どもの良質な成育環境を整備するとともに、多様な働き方やライフスタイルにかかわらない形での支援の強化を図るため、乳児等通園支援事業を実施

充実 保育定員の拡大(P14)

➢ 保育ニーズの増加に対応するため、私立認可保育所を開設する事業者を支援

充実 学童クラブ定員の拡大等(P16)

➢ 学童クラブの利用者増に対応するため、小学校内に学童クラブを設置し、放課後子ども教室(プレディ)と一体的に運用する「プレディプラス」実施校を拡大

充実 子どもの居場所「プレディ」の新規開設(P17)

➢ 放課後などに子どもが安全に安心して過ごせる子どもの居場所「プレディ」を新たに開設

新規 朝の子どもの居場所づくり事業(P17)

➢ 保育所などから小学校への進学に伴い、登校時間前の児童が居場所を必要とする朝の小1の壁への対応を図るため、小学校内のプレディプラスルーム等を活用し、見守り員が児童を見守る事業を実施

- 新規 区立保育所等における見守りカメラの設置(P15)
 > 安全・安心な保育環境の向上を図るため、保育見守りカメラを設置
- 新規 保育所等における見守りカメラ設置支援事業(P16)
 > 安全対策等の取組を支援するため、保育見守りカメラの設置に係る費用を補助
- 新規 重症心身障害児に対応した放課後等デイサービス事業所の誘致(P19)
 > 障害児が増加するなかで、重症心身障害児(医療的ケア児を含む)に対応できる放課後等デイサービス事業所を誘致

子どもの活動・活躍の場の拡充

- 新規 保育園児のための遊び場の拡充(P15)
 > 区内の私立認可保育所等の園児が夏の時期に安全にのびのびと体を動かすことができるよう、民間の屋内スポーツクラブ施設を借上
- 新規 入船トンネル(仮称)の利活用(P42)
 > 築地川公園多目的広場に隣接する入船トンネル(仮称)について、子どもの遊び場やスポーツ活動の場として利活用するための基本設計を実施
- 充実 町会・自治会活動への支援(P38)
 > 町会・自治会の実施する地域のイベントおよび盆おどり大会に対する助成に新たに「子ども参加促進加算」を加え、子どもが地域活動に参加・体験できる機会を拡大
- 新規 各種イベントにおける子ども向け防災ブースの設置(P23)
 > 各家庭の防災意識の高揚と将来の地域防災の担い手を育成するため、子どもが多く参加する区内の各種イベントにおいて、子ども向けの普及・啓発ブースを設置
- 新規 協働提案事業(P38)
 > 社会貢献活動団体と区との協働により、教育版マインクラフトを活用した子どもの意見表明ワークショップ事業を実施

教育環境の整備

- 新規 晴海中学校新校舎の整備(P35)
 > 月島地域における生徒数の増加に対応するため、晴海二丁目に新校舎を整備し、月島第一小学校・月島第一幼稚園の改築のための仮校舎・仮園舎として使用した後、晴海中学校の新校舎として使用するための設計に着手
- 晴海西小学校第二校舎の整備(P35)
 > 晴海地区における児童数の増加に対応するため、令和11年度の開設を目指して建設工事に着手

重点分野3

暮らしやすく、安心して住み続けられるまちづくり

災害に強く安全・安心なまちづくり

- 新規 災害時における避難行動要支援者向けオートコールシステムの導入(P24)
➢ 避難行動要支援者の安否を速やかに把握するため、対象者に一斉架電し、受電した応答内容を自動で集約できるシステムを導入
- 充実 地域防災リーダーの育成支援(P23)
➢ 地域防災力の強化を図るため、災害時にリーダーシップを発揮できる人材を養成
- 充実 防災対策優良マンション制度の充実(P24)
➢ 防災対策優良マンションの防災組織活動に必要な資器材を配備できるよう、物価高騰等を踏まえ、補助上限額を引き上げるなど制度を充実
- 充実 耐震改修促進計画の改定に伴う耐震助成制度の拡充(P25)
➢ 令和8年3月に「中央区耐震改修促進計画」を改定することに伴い、現行の耐震助成制度を拡充

安心して住み続けられるまちづくり

- 新規 外国人区民のための生活マナーリーフレットの作成(P38)
➢ 外国人区民が本区で生活する上でのルール・マナーを正しく理解して、安全・安心な生活を送れるようリーフレットを作成
- 充実 高齢者へのインフルエンザ定期予防接種のワクチン追加(P14)
➢ インフルエンザの発病や重症化を防止するため、高齢者へのインフルエンザ定期予防接種で使用するワクチンに、より効果の高いワクチンを追加
- 新規 居住サポート住宅の運営費補助(P24)
➢ 高齢者や障害者などの住宅確保要配慮者に向けた住宅の供給促進のため、入居者に対し安否確認や見守り、福祉サービスへのつなぎなどのサポートを実施する住宅を運営する事業者などを募集し、その運営に係る費用を補助
- 新規 ひきこもり支援推進事業(P22)
➢ ひきこもり当事者の社会参加を促進するため、専門家との相談のほか、当事者や家族同士が交流できる場の提供により、義務教育課程終了後のひきこもり当事者とその家族を支援

重点分野4

脱炭素社会の実現を目指す取組

環境にやさしいまちづくり

- 新規 「中央区の森(南郷地区)」における森林整備の推進(P28)
➢ 「中央区の森(南郷地区)」において間伐を行い、間伐した木材の一部を区施設などで使用するため、搬出作業を実施
- 新規 「中央区の森」事業20周年・区制施行80周年記念事業(P28)
➢ 「中央区の森」事業20周年および区制施行80周年記念事業として、檜原村で記念式典を開催
- 充実 標準服等リユース事業の対象校・園の拡大(P27)
➢ 環境に対する意識啓発および再使用のさらなる促進を図るため、区立学校・幼稚園の標準服等のリユース事業の対象校・園を拡大
- Team Carbon Zero の運営(P27)
➢ 若い世代が脱炭素化に向けて自ら考えて実践・発信していく取り組みを推進

水とみどりを生かしたまちづくり

- 水上スポーツ関連施設の整備(P37)
➢ スポーツ活動のさらなる推進に向けて、都内随一の水辺空間を活用し、ボートやカヌーなどの利用を想定した水上スポーツ関連施設を整備
- 公園の魅力向上に向けた官民連携(P25)
➢ 公募設置管理制度(Park-PFI)を活用した桜川公園の再整備に向けて、認定した公募設置等計画や設計に基づき、整備を開始
- 朝潮運河沿い歩行者等ネットワークの整備(P31)
➢ 「豊洲・晴海開発整備計画」および「晴海まちづくりの考え方」に示す将来像の実現と地域課題の解決に向け、新たな歩行者等ネットワークを整備
- 新規 緑の基本計画改定に向けた検討(P26)
➢ 多様化する公園活用ニーズや今後の公園の整備・管理・運営方法のほか、水辺空間を有する本区の特性も踏まえ、検討を実施

5 令和8年度予算における主な新規・充実等事業

新規	49事業	2,458,518千円
充実	39事業	5,075,356千円
継続	34事業	56,290,727千円
計	122事業	63,824,601千円

(1) すべての人々が健康で安心して暮らせるまち

充実 アピアランスケア費用助成事業の拡充 13,522千円

がんその他の疾病やその治療などにより、ウィッグや補整具などを必要とする方の心理的・経済的負担の軽減を図り、就労などの社会参加を支援するため、助成事業を拡充する。

	変更前	変更後
対象者	がんの治療の影響により補整具などを必要とする方	がんその他の疾病および治療の影響や外傷により補整具などを必要とする方 (下線は拡充する対象)
対象品	ウィッグ(装着用ネット含む), 毛付き帽子, 補整用人工物(人工乳房, 人工ニップル, 義眼など), 補整下着(パッド含む), 弹性着衣	ウィッグ(装着用ネット・クリップ含む), 毛付き帽子, 医療用帽子, 補整用人工物(人工乳房, 人工ニップル, 義眼など), 補整下着(パッド含む), 弹性着衣, 抗がん剤治療時の頭皮冷却用キャップおよび冷却用グローブ・ソックス (下線は拡充する品目)

充実 成人歯科健康診査の対象拡大 116,312千円

歯科健康診査の受診対象者を拡大し、歯周疾患の早期発見や予防指導のさらなる推進を図る。

	変更前	変更後
受診対象者	20歳, 25歳, 30歳~70歳の偶数歳の方 前年度受診対象者で未受診の方	20歳~70歳の偶数歳の方 前年度受診対象者で未受診の方 ※令和8年度のみ25歳の方も対象

新規 プレコンセプションケア事業 1,100千円

性別を問わず、ライフステージに応じた性や健康に関する専門的な相談支援体制を整備するとともに、プレコンセプションケアに関する正しい知識の普及啓発を図る。

- * 相談支援体制の主な内容
 - ・ S N S 相談 (24時間受付)
 - ・ オンライン通話相談 (事前予約制)

新規	産婦健康診査の実施	13,869千円
	<p>母体の身体的機能の回復、授乳状況および心の健康状況などを把握し、産後うつの予防や乳児への虐待予防などを図るため、出産後間もない時期の産婦に対する健康診査を実施する。</p> <p>* 対象者 原則、産後2カ月以内の産婦</p> <p>* 助成額 1回当たり5,000円（2回まで）</p> <p>* 開始時期 令和8年10月（予定）</p>	
新規	1カ月児健康診査の実施	8,259千円
	<p>疾病の早期発見など、乳児の健康の保持および増進を図るため、1カ月児に対する健康診査を実施する。</p> <p>* 対象者 原則、生後28日から生後41日までの乳児（出生日を0日目とする）</p> <p>* 助成額 6,000円</p> <p>* 開始時期 令和8年10月（予定）</p>	
新規	3歳児発達検査の実施および5歳児健康診査の実施に向けた検討	7,868千円
	<p>出産後から就学前までの切れ目のない支援の実施体制をさらに強化するため、3歳児向けに発達検査を実施し、早期に医療や療育へつなげるとともに、5歳児健康診査の実施に向けた検討を行う。</p> <p>1) 3歳児発達検査の実施 4,832千円 3歳6カ月児向けに発達検査（保護者へのWEBアンケート）を実施し、支援の必要な児童を5歳になる前から医療や療育へつなげる。</p> <p>2) 5歳児健康診査の実施に向けた検討 3,036千円 令和9年度開始に向けて本区の地域性などに即した5歳児健康診査の実施方法を検討する。</p>	
新規	R S ウイルス感染症定期予防接種	109,460千円
	<p>R S ウイルス感染症の発生およびまん延の予防を図るため、定期予防接種を実施する。</p> <p>* 対象者 妊娠28週から37週に至るまでの方 * 接種回数 妊娠毎に1回 * 実施方法 接種実施医療機関での個別接種 * 本人負担 無料</p>	

高齢者への肺炎球菌感染症定期予防接種のワクチン変更 4,937千円

肺炎球菌感染症の発病や重症化の防止を図るため、高齢者への肺炎球菌感染症定期予防接種で使用するワクチンを沈降20価肺炎球菌結合型ワクチンに変更する。

- * 対象者
 - ・65歳の方
 - ・60～64歳の心臓・腎臓・呼吸器の機能障害またはヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能障害で身体障害者手帳1級の方
- * 接種回数 1回
- * 実施方法 接種実施医療機関での個別接種
- * 本人負担 3,000円

充実 高齢者へのインフルエンザ定期予防接種のワクチン追加 131,387千円

インフルエンザの発病や重症化の防止を図るため、高齢者へのインフルエンザ定期予防接種で使用するワクチンに、より効果の高い高用量インフルエンザHAワクチンを追加する。

- * 対象者 75歳以上の方
- * 接種回数 毎年度1回
- * 実施方法 接種実施医療機関での個別接種
- * 本人負担 無料

(2) 誰もがいきいきと笑顔で暮らせるまち**充実 保育定員の拡大** 614,285千円

保育ニーズの増加に対応するため、私立認可保育所を開設する事業者に対して開設準備経費の一部を補助する。

※ 保育定員の拡大

令和7年4月1日 定員 6,971人

令和8年4月1日 定員 7,059人（見込み）前年比+88人

令和9年4月1日 定員 7,258人（見込み）前年比+199人 合計+287人

*** 私立認可保育所**

施設名	さくらさくみらい グランドシティタワー月島（仮称）	ポピンズナーサリースクール豊海（仮称）
運営事業者	株式会社さくらさくみらい	株式会社ポピンズエデュケア
予定地	月島三丁目（住居番号未定）	豊海町41番（住居番号未定）
定員	99人程度（0～5歳児）	100人程度（0～5歳児）
開設時期	令和9年4月（予定）	令和9年4月（予定）

充実 保育サービス推進事業の拡充 292,532千円

区民の多様な保育ニーズに対応するとともに、区内施設における保育の質の向上を図るため、私立認可保育所等に対する加算項目を追加する。

*** 追加する加算項目**

不適切保育防止研修の実施、メンタルヘルス研修の実施

新規	区立保育所等におけるすくわくプログラムの実施	24,000千円
	<p>区立保育所等におけるさらなる保育の質の向上を図るため、非認知能力向上に向けた取り組みを実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> * 実施園 区立認可保育所、区立認定こども園 * 概要 「音」や「自然」など、各園が設定するテーマに沿って探究活動を実践し、園児の非認知能力向上を図る。 	
新規	乳児等通園支援事業（こども誰でも通園制度）の実施	41,346千円
	<p>全ての子どもの育ちを応援し、子どもの良質な成育環境を整備するとともに、全ての子育て家庭に対し、多様な働き方やライフスタイルにかかわらない形での支援を強化することを目的として、乳児等通園支援事業を実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> * 対象者 認可保育所、認定こども園、地域型保育事業、企業主導型保育施設に通園していない0歳6か月から2歳児クラス相当の子ども * 利用時間 子ども1人当たり月20時間、1日当たり8時間まで * 利用方法 複数月の定期利用（曜日や時間帯固定） * 利用料金 区民が区内施設を利用した場合は原則無償 	
充実	認可外保育施設保育料の補助	188,462千円
	<p>幼児教育・保育の無償化に伴う子育てのための施設等利用給付の給付上限額が見直されることを踏まえ、認可外保育施設保育料の補助について補助上限額の拡充を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> * 補助上限額 月額42,000円 → 45,700円 * 実施時期 令和8年10月（予定） 	
新規	保育園児のための遊び場の拡充	1,056千円
	<p>都心に位置し十分な園庭等を確保することが難しいほか、夏場においては、気温上昇により外遊びが難しくなっていることから、区内の私立認可保育所等の園児が安全にのびのびと体を動かすことができるよう、民間の屋内スポーツクラブ施設を借り上げる。</p> <ul style="list-style-type: none"> * 対象 私立認可保育所等に通う主に4歳児および5歳児 * 借上施設 ルネサンス聖路加ガーデン * 借上期間 45日間 	
新規	区立保育所等における見守りカメラの設置	72,600千円
	<p>安全・安心な保育環境の向上を図るため、不適切な保育の防止、事故やトラブル発生時の状況把握および原因究明などを行う保育見守りカメラを設置する。</p> <ul style="list-style-type: none"> * 対象 区立認可保育所、区立認定こども園 	

新規 保育所等における見守りカメラ設置支援事業 182,250千円

区内保育所等において不適切な保育の防止、事故やトラブル発生時の状況把握および原因究明など、安全対策等の強化への取り組みを支援するため、保育見守りカメラの設置に係る費用を補助する。

* 対象施設 私立認可保育所、私立認定こども園、地域型保育事業（小規模保育事業、事業所内保育事業）、認証保育所、国基準を満たす認可外保育施設

* 対象経費 新規、増設などに係る見守りカメラの設置に要する経費

* 対象期間 令和8年4月1日～令和9年3月31日

※今後、私立認可保育所を開設する事業者に対しては、開設準備経費の一部として補助する。

* 補助率 3/4

* 補助上限額 1施設当たり225万円

充実 学童クラブ定員の拡大等 1,161,218千円

人口増加に伴う学童クラブの利用者増に対応するため、小学校内に学童クラブを設置し、学童クラブと放課後子ども教室（プレディ）を一体的に運用する「プレディプラス」事業の実施校を拡大する。

また、東京都認証学童クラブ制度の職員配置基準を考慮し、平日における配置職員を増やすことで、児童が安心して過ごせる環境の一層の確保を図る。

※ 学童クラブの登録定数の拡大（民間学童含む）

令和6年4月1日 定員 1,273人

令和7年4月1日 定員 1,433人 前年比+160人

令和8年4月1日 定員 1,773人（見込み）前年比+340人

* プレディプラスの実施時期および実施校

実施時期	実施校
令和6年4月1日	京橋築地小学校、月島第一小学校、豊海小学校、晴海西小学校
令和7年4月1日	中央小学校、久松小学校、月島第二小学校
令和8年4月1日	明石小学校、明正小学校、日本橋小学校、有馬小学校、佃島小学校、月島第三小学校

新規 親子関係形成支援事業 186千円

子どもとの関わり方をはじめ、子育て全般に悩みや不安を抱える保護者を対象に、親子の健全な関係性の構築を支援するため、子どもの発達段階や親子の関係性に応じた適切な関わり方について、具体的な知識や実践的な方法を学ぶ親支援プログラムを実施する。

* 対象者 幼児～小学生の子どもを養育する保護者

* 事業内容 健全な親子関係を築くための講話、グループワークやロールプレイなど

* 開催回数 2回（1回は計4日間の講座）

* 参加料 無料

新規 朝の子どもの居場所づくり事業 35,604千円

保育所などから小学校への進学に伴い、登校時間前の児童が居場所を必要とする朝の小1の壁への対応を図るため、小学校内のプレディプラスルームなどを活用し、見守り員が児童を見守る朝の子どもの居場所づくり事業を実施する。

* 利用要件

- ・保護者の就労により自宅で保護を受けられない小学校1年生であること
- ・実施校に通学していること
- ・利用前に利用登録を行うこと
- ・実施場所まで保護者が同伴すること

* 実施日時

学校登校日（土曜・日曜・祝日を除く）の午前7時30分から各学校の登校時間まで

* 実施校

城東小学校・泰明小学校・常盤小学校・阪本小学校を除く区立小学校13校

* 見守り員

- ・シルバー人材センター会員
- ・プレディプラス運営事業者職員 など

* 開始時期

令和8年4月中旬（予定）

なお、学校休業日（土曜・日曜・祝日を除く）については、児童館およびプレディプラスで見守りを行う。

充実 子どもの居場所「プレディ」の新規開設 129,011千円

子どもの健全育成を図るため、保護者の就労状況にかかわらず、放課後などに子どもが安全に安心して過ごせる子どもの居場所「プレディ」を新たに開設する。

* 開設校 城東小学校、常盤小学校、阪本小学校

※泰明小学校は実施場所の確保に向け引き続き検討を行う。

* 開設時期 令和8年4月1日

新規 保健医療福祉計画の改定 12,837千円

「保健医療福祉計画」の計画期間が令和8年度末をもって満了となることから、「保健医療福祉計画」の改定を行う。

* 改定予定 令和9年3月

* 計画期間 令和9年度～令和14年度（6年間）

障害者計画・障害福祉計画・障害児福祉計画の改定 11,820千円

「障害者計画・障害福祉計画・障害児福祉計画」の計画期間が令和8年度末をもって満了となることから、令和7年度に実施した障害者（児）に関する実態調査の結果などを踏まえ、令和9年度を始期とする「障害者計画・障害福祉計画・障害児福祉計画」の改定を行う。

* 改定予定 令和9年3月

充実 住民税非課税世帯等エアコン購入費助成事業の充実

7,215千円

経済的な理由により自宅にエアコンがない世帯に対し、エアコンの購入および設置に要する費用を助成し、夏季における熱中症による健康被害の予防を図る。

* 対象世帯（次の1）、2）のいずれにも該当する世帯）

1) 区内に住所を有し、世帯員全員が住民税非課税の世帯、生活保護被保護世帯または中国残留邦人等支援給付受給世帯であること

※被保護世帯および中国残留邦人等支援給付受給中の世帯である場合は、生活保護法実施要領等に基づく冷房器具および設置費用の支給を受けることができない世帯であること

2) 自宅にエアコンがない世帯または故障により自宅に使用できるエアコンがない世帯であること

* 対象経費 エアコン本体の購入およびその設置工事に要する経費

* 補助率 10/10

* 限度額 1世帯当たり10万円

	現行	充実後
限度額	エアコン購入費6万7千円、工事費3万3千円	エアコン購入費、工事費の合計額10万円

充実 日常生活用具給付事業

29,426千円

障害者などの日常生活がより円滑に行われるための日常生活用具のうち、価格上昇の著しいストマ装具の基準額を引き上げる。

* 基準額

消化器系ストマ 8,858円 → 12,000円

尿路系ストマ 11,639円 → 13,000円

* 利用者負担

原則1割（住民税非課税世帯は自己負担なし）

新規 重度障害者等就労支援特別事業

7,186千円

重度障害者などの就労機会の拡大を図るため、通勤や職場などにおいて必要な障害福祉サービスを活用できるよう支援を行う。

* 対象者

区内に在住する重度障害者などで、民間企業に雇用される方または自営業者

* 支援内容

・通勤支援（障害者雇用納付金関係助成金の対象外期間となる4カ月目以降）

・助成金の対象外である喀痰吸引、姿勢の調整、安全確保のための見守り、
その他就労の継続に必要な支援

充実 重症心身障害児（者）在宅レスパイト事業の拡充

27,879千円

日常的に医療的ケアが必要な児童等を在宅で介護する家族の介護負担の軽減などを図るため、レスパイト事業の利用時間の上限を拡充する。

*** 対象者**

医療的ケアが必要な重症心身障害児（者）または医療的ケア児を在宅で介護する家族

*** 利用料金**

利用1回ごとに所得に応じて自己負担あり

*** 利用時間**

・1年度につき144時間 → 288時間を上限

・1回につき2時間～4時間

新規 重症心身障害児に対応した放課後等デイサービス事業所の誘致

25,369千円

障害児が増加しているなかで、重症心身障害児（医療的ケア児を含む）に対応できる放課後等デイサービス事業所を区内で開設・運営する事業者を誘致するため、開設準備経費および運営費の一部を補助する。

*** スケジュール**

令和8年7月 運営事業者募集

10月 運営事業者決定

令和9年4月 開設

*** 補助内容**

補助項目	補助内容	基準額	補助率
施設改修費	＜対象経費＞ 物件の改修に係る工事費用	1,800万円	15/16
開設前賃料	＜対象経費＞ ・物件の賃借料、共益費および駐車場代 ・物件の賃借契約に係る礼金 ＜対象期間＞ 最大3カ月分	1カ月につき 100万円	3/4
送迎車購入費	＜対象経費＞ 障害児等を送迎するための福祉車両の購入費	400万円	10/10
備品購入費	＜対象経費＞ パソコン、プリンタその他OA用品、事務机等の事務用品およびベッドや医療機器などの必要な備品を購入した費用	200万円	10/10

新規 ケアプランデータ連携システム導入支援事業

8,287千円

介護サービス事業所の事務負担軽減を目的として運用が開始されたケアプランデータ連携システムの利用により、生産性および介護サービスの質の向上を図るため、区内居宅介護支援事業所等へのシステム導入を支援する。

*** 支援内容**　・業務コンサルタントの訪問による個別導入支援

・システム導入等経費の補助（1事業所当たり上限3万5千円）

充実 もの忘れ予防検診事業 7,276千円

認知症に関する正しい知識の普及啓発や治療方法などの情報提供により、区民の理解を深めるとともに、認知症の早期診断・対応を促進するための検診を実施する。

1) もの忘れ予防検診 6,583千円

実施医療機関で認知機能検査を受け、認知機能低下の疑いがあると判定された受診者に対し、専門医療機関の紹介、専門職による個別相談や情報提供を行い、必要な医療・介護サービスなどにつなげる。

* 対象者 当該年度末日において65歳・70歳・75歳となる区民、前年度検診対象者のうち未受診者

* 費用 無料

なお、対象者以外でも「自分でできる認知症の気づきチェックリスト」を活用したセルフチェックの取り組みを促進し、早期診断・対応につなげていく。

2) 普及啓発 693千円

検診対象者へ受診票と併せて「自分でできる認知症の気づきチェックリスト」や認知症に関する啓発チラシを送付する。また、認知症月間などのイベントを活用したパネル展示に加え、新たに映画上映を行う。

充実 地域密着型サービス事業所等介護職員等宿舎借上支援事業 10,224千円

区内の介護サービス事業所を対象とした介護職員等の宿舎借上げに要する経費の一部補助について、介護人材の一層の確保定着を図り、区内介護サービス事業所の安定的な運営を支援するため、外国人介護職員が居住する全ての宿舎を戸数上限枠外とする。

* 対象事業所 区内の地域密着型サービス事業所、区立施設を運営する介護サービス事業所

* 補助内容
・補助率 7/8
・上限額 1戸当たり月額7万1千円
・戸数上限 1事業所当たり1戸

(外国人介護職員居住宿舎を除く)

高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画の改定 10,470千円

「高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画」の計画期間が令和8年度末をもって満了となることから、令和7年度に実施した実態調査の結果を活用し、高齢者保健福祉分野における施策などを定めるため、「高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画」の改定を行う。

* 改定予定 令和9年3月

* 計画期間 令和9年度～令和11年度（3年間）

障害・介護サービス事業所、保育所等に対する物価高騰緊急支援 139,567千円

物価高騰の影響が長引く中、福祉サービスの安定的な提供環境を維持するとともに、利用者への負担転嫁の抑止を図るため、区内の障害・介護サービス事業所、保育所等に対し、物価高騰影響相当額として支援金を支給する。	
* 補助対象期間	令和8年4月～令和9年3月
1) 障害福祉サービス事業所	11,325千円
* 補助対象	区内にある障害福祉サービス事業所 (入所・通所・訪問・相談系サービス)
* 支給額	影響額として区が定める額
2) 介護サービス事業所	54,902千円
* 補助対象	区内にある介護サービス事業所 (入所・通所・訪問系サービス)
* 支給額	影響額として区が定める額
3) 保育所等	73,340千円
* 補助対象	i) 私立認可保育所、私立認定こども園、地域型保育事業（小規模保育事業、事業所内保育事業），認証保育所、期間限定型保育事業 ii) 一時預かり事業
* 支給額	i) 児童数×影響額として区が定める額×月数 ii) 児童数×影響額として区が定める額×日数

(3) 互いに尊重しあって心豊かに暮らせるまち

新規 児童・生徒向け男女平等意識啓発パンフレットの作成・配布 554千円

子どもの頃から性別による無意識の思い込みにとらわれることのない意識を育むことを目的に、男女平等意識の醸成に資する啓発パンフレットを作成し、教育委員会と連携して区立小・中学校の児童・生徒に配布する。	
* 対象者	区立小学校5・6年生の児童、区立中学校の生徒
* 掲載内容	性別による役割分担意識や無意識の思い込み（アンコンシャス・バイアス）の解消、互いを尊重する意識の大切さなど

充実	女性のための再就職支援事業	2,225千円
<p>結婚、出産、育児、介護などにより離職し、再就職を希望する女性を対象に、在宅ワークやオンライン事務に必要なデジタルスキルの習得を目的とした講座を実施する。</p> <p>併せて、一人一人の状況に応じた個別面談を行うとともに、区内企業などとのマッチングイベントを開催する。</p>		
新規	男女共同参画行動計画の改定に向けた実態調査の実施	9,680千円
<p>「中央区男女共同参画行動計画2023」の計画期間が令和9年度末をもって満了となることから、次期計画の策定に向けて、区民などの男女共同参画に関する意識・実態や区の施策に対する要望などを総合的に把握することを目的として、実態調査などを実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> * スケジュール 令和8年度 男女共同参画に関する実態調査 など 令和9年度 計画策定 * 計画期間 令和10年度～令和14年度（5年間） 		
<p>充実</p> <p>ふくしの総合相談窓口の拡充</p> <p>90,065千円</p> <p>相談者の属性や世代を問わず、福祉に関する困りごとを抱えた方の相談を受け止め、関係機関と連携しながら、課題解決に向けて相談者へ継続的な支援を行う「ふくしの総合相談窓口」を拡充する。</p> <ul style="list-style-type: none"> * 日本橋地域 <ul style="list-style-type: none"> ・ 設置場所 日本橋蛎殻町一丁目31番1号 日本橋区民センター1階 ・ 開設時期 令和8年7月 <p>※京橋地域は令和6年4月、月島地域は令和7年7月に開設</p>		
新規	ひきこもり支援推進事業	10,513千円
<p>ひきこもりの方の社会参加を促進するため、義務教育課程終了後のひきこもり当事者とその家族に対し、公益法人と協力し支援を行う。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 相談支援事業 臨床心理士等の専門家によるカウンセリングを行う。 * 相談方法 対面、電話、メール、訪問 2) 居場所づくり事業 当事者同士や支援者と交流することができる場を提供する。 * 実施場所 公益法人が提供する場 * 実施日 週2日程度（予定） 3) その他 当事者や家族、支援者などを対象とした座談会および講演会を近隣区と連携して、開催する。 		

(4) 災害・犯罪に強くいつまでも住み続けられるまち

充実 地域防災リーダーの育成支援 6,159千円

地域防災力の強化を図るため、災害時にリーダーシップを発揮できる人材を養成する。

1) 防災士資格取得費用助成事業【充実】

5,144千円

令和7年度から開始した防災士資格取得費用助成の対象者を拡充する。各世代の方に対して幅広く防災士の資格取得を支援することにより地域防災の担い手を養成し、地域防災力のさらなる強化を図る。

* 助成内容

項目	対象者	上限額
自主防災組織向け 【充実】	自主防災組織の代表者、防災拠点運営委員会の委員長などから推薦を受けた方	63,800円 (補助率10/10)
学生向け 【新規】	区内在住の12歳から25歳までの学生 ※学校教育法に規定する学校（小学校を除く）、専修学校または各種学校に通学する方に限る	38,500円 (補助率10/10)
ミドルシニア向け 【新規】	区内在住でおおむね55歳から65歳までの方	47,900円 (補助率3/4)

2) 女性防災リーダー養成事業【新規】

1,015千円

地域の防災活動に主体的に取り組む女性の育成を図るための養成講座と女性視点の重要性を広く啓発するための講演会を実施する。

* 養成講座

- ・対象者 区内在住・在勤・在学の女性
- ・実施回数 5回

* 講演会

- ・対象者 区内在住・在勤・在学の方
- ・実施回数 1回

充実 帰宅困難者対策協議会の支援 24,900千円

来街者等の安全を確保する帰宅困難者対策の実効性がより高められるよう、事業者と緊密な連携を図りながら帰宅困難者対策協議会活動の支援を充実する。

* 充実内容

協議会会員の初動態勢や会員間の連携強化に関するマニュアルなどの再編、協議会訓練などの充実

新規 各種イベントにおける子ども向け防災ブースの設置 1,980千円

区内の子どもが多く参加する各種イベントにおいて、子どもが楽しみながら防災について学べる普及・啓発ブースを設けることにより、各家庭の防災意識の高揚とともに、将来の地域防災を担う人材の育成を図る。

充実 防災対策優良マンション制度の充実 23,500千円

防災対策優良マンションの防災組織活動に必要な資器材を配備できるよう、物価高騰等を踏まえ、初回認定時における補助上限額を引き上げるとともに、認定を受けた複数棟のマンションに対して、棟数に応じた補助上限額を設定する。

併せて、エレベーター閉じ込め対処訓練を含む特色ある防災訓練の実施を促進するため、防災訓練の補助上限額を引き上げる。

* 上限額

・資器材購入費補助（初回） 1棟当たり30万円 → 50万円

・エレベーター閉じ込め対処訓練を含む防災訓練

5万円 → 15万円（補助率10/10）

新規 ハザードマップの更新 8,135千円

都の洪水浸水想定区域図等と整合性を図るため、ハザードマップを更新する。

本更新時に音声コードを添付することにより、視覚に障害のある方に配慮したハザードマップを作成する。

* 発行時期 令和9年1月

新規 居住サポート住宅の運営費補助 一千円

高齢者や障害者などの住宅確保要配慮者に向けた住宅の供給促進のため、居住サポート住宅の運営事業者などを募集し、その運営に係る費用を補助する。

* 募集開始 令和8年5月（予定）

* 補助開始 令和9年4月（予定）

※居住サポート住宅

高齢者や障害者などの配慮が必要な入居者に対し、安否確認や見守り、福祉サービスへのつなぎなどのサポートを実施する区の認定を受けた賃貸住宅

新規 災害時における避難行動要支援者向け オートコールシステムの導入 5,522千円

発災時の避難行動要支援者の安否確認は、防災区民組織・民生委員等避難支援者を中心に取り組みを推進している。

これに加えて、オートコールシステムにより対象者に一斉架電し、受電した応答内容を自動でテキスト化して情報を集約することで、速やかに避難行動要支援者の状況を把握するとともに、避難支援者が行う安否確認活動を支援する。

充実 耐震改修促進計画の改定に伴う耐震助成制度の拡充

285,566千円

令和8年3月に「中央区耐震改修促進計画」を改定することに伴い、現行の耐震助成制度を拡充する。

1) 耐震補強工事等に係る助成単価および助成限度額の引き上げ

用途	工事種別	引き上げ内容
木造住宅	耐震補強工事、簡易補強工事	助成限度額 1.1倍
非木造住宅、マンション ※緊急輸送道路等沿道の建築物を含む	耐震補強工事	助成限度額 1.1倍
特定緊急輸送道路沿道建築物	耐震補強工事、建替え、除却	助成単価について 国、東京都と同額まで引き上げ

2) 木造住宅および木造建築物に対する助成の対象拡大

木造住宅および木造建築物に対する耐震助成について、新たに昭和56年6月から平成12年5月までに建築された住宅などを対象に追加する。

3) 耐震併行工事助成の見直し

住宅耐震補強工事等と併せて実施する耐震補強工事以外の工事費に対する助成制度について、耐震化の促進を図るため対象者などの見直しを行う。

	見直し前	見直し後
対象者	所得基準あり	所得基準なし 65歳以上の者または障害者手帳などの交付を受けた者がいる世帯
助成額	工事に要する費用の1/2（上限額 50万円）	工事に要する費用の全額（上限額 50万円）

(5) 水とみどりあふれる豊かな環境を未来へつなぐまち

公園・児童遊園の改修

185,728千円

老朽化した公園・児童遊園について、安全性、快適性、自然環境などに配慮した改修を行う。

1) あやめ第二公園

167,400千円

完了予定 令和9年9月

面 積 3,512m²（舗装、ベンチ、キャッチボール場、照明設備）

2) わたし公園〈照明設備〉

18,328千円

完了予定 令和9年3月

公園の魅力向上に向けた官民連携

10,666千円

公募設置管理制度（Park-PFI）を活用した桜川公園の再整備に向けて、認定した公募設置等計画や設計に基づき、整備を開始する。

* スケジュール

令和8年度 工事開始

令和9年度 供用開始（予定）

* 面積 5,399m²

水の都プロジェクトの推進

27,862千円

貴重な水辺空間を区民の憩いの場として活用するため、令和8年度から行われる電力用専用橋の撤去などの機会を捉え、晴月橋・朝潮橋から水辺へのバリアフリー動線の確保に向け、検討を行う。

* 場所 朝潮運河護岸上部（月島四丁目）

新規 区制施行80周年記念植栽

8,360千円

区制施行80周年を記念して、区民の憩いの場である石川島公園において、草花や低木などで「80」の文字と区シンボルマークを植栽・表現し、地域への愛着心の醸成を図る。

* 場所 石川島公園（中央大橋南詰上流側）

新規 緑の基本計画改定に向けた検討

8,668千円

国などの動向や先行事例を把握するほか、多様化する公園活用ニーズや今後の公園の整備・管理・運営、過年度に基礎調査を実施した石川島公園をはじめとする水辺空間を有する本区の特性も踏まえ、令和10年度に改定を予定している「中央区緑の基本計画」の方向性や構成等を検討する。

街路樹・街路灯の整備

32,650千円

道路の整備工事に併せ、街路樹の新規植栽などを行い、緑豊かな歩行空間を整備するとともに、周辺環境と調和した街路灯の整備を行う。なお、照明については、LED灯にすることにより、省資源・省エネルギー化と維持管理経費の縮減を図る。

* 整備箇所 京橋三丁目14番先～銀座一丁目18番先

日本橋堀留町二丁目10番先～日本橋富沢町9番先

緑道の整備

146,900千円

緑道の良好な景観づくりを行うとともに、周辺道路における違法駐車をはじめとした問題の解消を図るため、浜町川緑道の全面改修を段階的に行う。

* 整備箇所 日本橋人形町二丁目36番

公衆便所の整備

148,172千円

老朽化した公衆便所の改築等に併せ、災害などによるライフライン停止時にも利用できるよう、便槽用のピットを設けた災害時対応型公衆便所を整備するとともに、高齢者や障害者などが快適に利用できるバリアフリートイレを整備する。

また、和式便器を多くの方が利用しやすい洋式便器に更新する。

* 災害時対応型・バリアフリートイレ

・整備対象 浜町緑道内公衆便所

* 洋式化

・整備対象 鉄砲洲児童公園内公衆便所、東新川橋際公衆便所、

箱崎川第二公園内公衆便所、浜町公園内西側公衆便所

充実 中央エコアクト（中央区版二酸化炭素排出抑制システム）
における取り組み特典の充実 308千円

中央エコアクトへの取り組み意欲を高め、継続した省エネ活動を推進するため、獲得ポイントに応じた取り組み特典に、歌舞伎座・明治座の観劇券等や区制施行80周年を記念したオリジナル特典を追加する。

* 区制施行80周年記念の取り組み特典

晴雨兼用折り畳み傘、ランチボックス（環境配慮素材使用）

充実 標準服等リユース事業の対象校・園の拡大 18,094千円

区立学校・幼稚園の標準服・園服のリユースを通じて、環境に対する意識啓発および再使用のさらなる促進を図るため、参加希望のあった校・園を、対象校・園に加える。

* 新たに対象とする校・園（予定）

中央小学校、京橋築地小学校、久松小学校、豊海小学校、佃中学校、京橋朝海幼稚園

Team Carbon Zeroの運営

（ゼロカーボン機運醸成事業） 21,735千円

2050年までのゼロカーボンシティの実現に向けて、脱炭素化に向けた機運醸成や脱炭素行動の拡大を図るため、若い世代が脱炭素化に向けて自ら考えて実践・発信していく取り組みを推進する。

* 内容

令和7年度に組織した「Team Carbon Zero」の第2期メンバーが、これまでの活動を通じて培った知識や経験を活かしながら、脱炭素化に向けた取り組みを自ら考え実践・発信していく。

* 活動内容

- ・脱炭素化に向けた取り組みの実践
- ・報告会やSNSを通じた取り組み等の発信
- ・福島県大熊町におけるエネルギー分野の施策の学習 など

インバウンド需要の増加に係るまちの美化対策支援事業 20,000千円

インバウンド需要の増加に対応して、商店街等がまちの美化対策として実施するごみの発生抑制やポイ捨て防止などの取り組みを支援する。

* 対象団体

- 1) 商店街
- 2) 上記1)と連携して事業を行う区内の地域団体等 など

* 対象事業

インバウンド需要の増加に対応するために実施する取り組みで、地域の環境美化に資する事業

* 実施期間 令和9年度まで

* 補助率 5/6

* 限度額 400万円

新規	「中央区の森（南郷地区）」における森林整備の推進	35,527千円
<p>二酸化炭素の吸収源である森林を荒廃から守り、育てるため、令和6年度に協定地を拡大した「中央区の森（南郷地区）」において、過密になった森林の間伐を行う。</p> <p>また、間伐した木材の一部は、区施設などで使用するため搬出作業を行う。</p>		
新規	「中央区の森」事業20周年・区制施行80周年記念事業	1,976千円
<p>「中央区の森」事業20周年および区制施行80周年を記念し、事業の発展に貢献された関係者を招いた式典を檜原村において開催する。</p> <p>* 実施時期 令和8年11月（予定）</p>		
<p>自然エネルギーおよび省エネルギー機器等導入費助成</p> <p>43,000千円</p> <p>地球温暖化対策として、自然エネルギーおよび省エネルギー機器等の普及をさらに推進するため、機器等の導入費用の助成枠を約1.5倍に拡大する。</p>		
新規	公園施設長寿命化計画の改定	32,995千円
<p>令和4年1月に策定した「中央区公園施設長寿命化計画」について、令和8年度が計画期間の中間年となることから、遊具やベンチなど公園施設等の利用状況や劣化状況を点検・確認し、実態を踏まえた計画とするため改定する。</p> <p>* 改定予定 令和9年3月</p> <p>* 計画期間 令和9年度～令和18年度（10年間）</p>		
新規	一般廃棄物処理基本計画の改定	11,849千円
<p>令和3年3月に改定した「中央区一般廃棄物処理基本計画」について、改定から5年が経過することから、循環型社会の実現に向けて、より一層効果的なごみ減量・リサイクルを推進するため、改定を行う。</p> <p>また、本計画に内包して「食品ロス削減推進計画」を新たに策定する。</p> <p>* 改定予定 令和9年3月</p> <p>* 計画期間 令和9年度～令和18年度（10年間）</p>		

(6) 魅力ある都市機能と地域の文化を世界に発信するまち

人にやさしい歩行環境の整備	166,174千円
<p>全ての人が安全で快適に歩行できるよう、歩道の拡幅・平坦化により、歩行空間のバリアフリー化を推進する。</p> <p>* 歩道拡幅</p> <ul style="list-style-type: none">・京橋三丁目14番先～銀座一丁目18番先・日本橋堀留町二丁目10番先～日本橋富沢町9番先・日本橋人形町二丁目37番先～日本橋浜町二丁目9番先	
環境にやさしい道路の整備	158,593千円
<p>低騒音舗装や遮熱性舗装など環境にやさしい舗装技術を導入し、道路交通による騒音の抑制やヒートアイランド現象の緩和を図る。</p> <p>* 低騒音舗装</p> <ul style="list-style-type: none">・京橋一丁目18番先～日本橋三丁目12番先・湊一丁目7番先～八丁堀四丁目14番先・日本橋堀留町一丁目10番先～日本橋堀留町二丁目3番先 <p>* 遮熱性舗装</p> <ul style="list-style-type: none">・京橋一丁目18番先～日本橋三丁目12番先・日本橋堀留町一丁目10番先～日本橋堀留町二丁目3番先<p>* 車道透水性舗装</p><ul style="list-style-type: none">・日本橋兜町2番先～日本橋兜町6番先	
にぎわいのある道路の整備	61,461千円
<p>区民や街行く人々が憩いと安らぎを感じるとともに、本区にふさわしいにぎわいを創出するため、道路のカラー舗装を行い、上質な道路空間を整備する。</p> <p>* 銀座八丁目9番先～銀座八丁目10番先</p>	
橋りょう長寿命化修繕工事	105,683千円
<p>健全度調査の結果などを踏まえ、橋りょうの長寿命化を図るための修繕工事を行う。</p> <p>* 南高橋 塗装塗替工、コンクリート補修工</p> <p>* 新尾張橋 コンクリート補修工</p> <p>* 新場橋 橋面防水工、橋面取付部取替工</p>	
新規 橋りょうの魅力発信	1,265千円
<p>橋と地域の歴史や橋名の由来などを紹介する説明板について、老朽化しているものや視認性の悪いものについて補修等を行い、歴史や文化を物語る場として魅力を発信する。</p> <p>* 亀島橋</p>	

電線共同溝の整備

512,633千円

安全かつ円滑な道路交通の確保、都市景観の向上、都市防災機能の強化の観点から、電線類の地中化を推進する。

- * 築地六丁目4番先～明石町12番先ほか1路線
引込・連系管路工事
- * 勝どき二丁目17番先～勝どき四丁目13番先ほか1路線
引込・連系管路工事
- * 晴海一丁目2番先ほか1路線
引込・連系管路工事
- * 日本橋人形町二丁目27番先～日本橋人形町二丁目31番先ほか2路線
共同溝整備工事、引込・連系管路設計
- * 入船一丁目2番先～新川二丁目31番先
補足設計
- * 日本橋蛎殻町二丁目3番先～日本橋蛎殻町二丁目10番先
詳細設計、埋設物調査
- * 新川一丁目3番先～新川二丁目14番先ほか2路線
予備設計
- * 日本橋大伝馬町2番先～日本橋大伝馬町13番先
予備設計

新規 「江戸バス」区制施行80周年記念ラッピングの実施

および記念乗車券・ミニカーの製作、販売

10,800千円

区制施行80周年を記念して、コミュニティバス「江戸バス」の一部車両に特別ラッピングを行う。また、区民の身近な交通手段として、親しみや愛着の醸成を図るため、記念乗車券を発行するほか、「江戸バス」のミニカーを製作し、販売する。

充実 放置自転車対策

4,939千円

放置自転車の削減を図り、快適な歩行環境を確保するため、銀座地区において試行的に、立て看板を併用して注意札取付期間を短縮するほか、巡回体制の強化を行い、取り締まりの強化を図る。

充実 子ども自転車教室の開催

6,794千円

初めて自転車に乗る子ども向けに、親子参加型の自転車の乗り方や交通ルールを学べる自転車教室について、令和8年度から会場に明石小学校を新たに追加して実施する。

* 場 所

明石小学校、明正小学校、日本橋小学校、月島第一小学校

* 実施回数

各小学校2回

朝潮運河沿い歩行者等ネットワークの整備 461,352千円

「豊洲・晴海開発整備計画」および「晴海まちづくりの考え方」に示す将来像の実現と地域課題の解決に向け、東京都港湾局が晴海五丁目に所有する用地を活用し、港湾局と共同で新たな歩行者等ネットワークの形成を図る。

* スケジュール

令和8年度～令和9年度 施設整備

首都高速道路上部空間整備事業 108,632千円

築地川アメニティ整備構想を実現するため、首都高速道路株式会社が実施する大規模更新にあわせ、首都高速道路上部空間の活用に関連する設計等を行う。

- * 上部空間の基本計画・設計（三吉橋～万年橋区間）
- * 覆蓋構造物等の工事準備（三吉橋～祝橋区間）
- * 覆蓋構造物等の概略設計（万年橋～千代橋区間）

充実 築地・東銀座エリアにおける都市基盤整備等を踏まえた

魅力あるまちづくりの検討 73,783千円

築地・東銀座エリアにおいては、築地市場跡地開発をはじめ、都心・臨海地下鉄新線、都市高速道路晴海線、築地川アメニティ整備構想など複数の都市基盤整備が進められることを踏まえ、広域的かつ、中長期的な視点に立ったまちづくりの検討を行う。

1) 都市基盤整備等に伴うまちづくりの検討 5,000千円

- * 検討内容
 - ・築地・東銀座エリアのまちづくり等の検討 など

2) 築地場外市場地区まちづくり支援施設（店舗・駐車場）の再編に向けた検討 8,195千円

- * 検討内容
 - ・築地場外市場地区まちづくり支援施設（店舗・駐車場）の再編に向けた条件整理等の検討 など

3) 築地における交通基盤整備に向けた検討【充実】 60,588千円

- * 検討内容
 - ・築地市場跡地を含めた範囲を対象とする駐車場地域ルールの検討
 - ・築地場外市場における荷捌きルールの検討
 - ・築地市場跡地周辺の歩行者デッキ整備推進に向けた検討 など

市街地再開発事業助成	33,991,500千円
市街地における土地の合理的かつ健全な高度利用と都市機能の更新を図るため、市街地再開発事業者に対して事業費の一部を助成する。	
また、工事費高騰による市街地再開発事業の停滞を防ぐため、国の補助制度を活用した事業費の助成を行う。	
1) 勝どき東地区	747,318千円
住宅 約3,250戸、事務所、店舗、公益施設、保育所	
完成予定 令和10年10月	
2) 豊海地区	4,088,150千円
住宅 約2,050戸、店舗、公益施設、保育所	
完成予定 令和9年3月	
3) 月島三丁目南地区	4,180,397千円
住宅 約740戸、店舗、保育所	
完成予定 令和10年6月	
4) 日本橋一丁目中地区	2,754,107千円
住宅 約50戸、事務所、店舗、ホテル、カンファレンス施設	
完成予定 令和8年9月	
5) 八重洲一丁目北地区	4,206,955千円
事務所、店舗、宿泊施設	
完成予定 令和14年12月	
6) 八重洲二丁目中地区	9,321,171千円
事務所、店舗、劇場、サービスアパートメント、教育施設、バスターミナル	
完成予定 令和11年1月	
7) 日本橋一丁目東地区	7,653,402千円
住宅 約570戸、事務所、店舗、サービスアパートメント、公益施設	
完成予定 令和20年度	
8) 日本橋一丁目1・2番地区	1,040,000千円
事務所、店舗、文化体験施設、情報発信・交流施設	
完成予定 令和16年度	

(7) 多彩な産業が地域に活力を与え、多様な人が集いにぎわうまち

新規 観光情報センターのリニューアル	253,256千円
観光情報センターが令和8年度に開設10周年を迎えるに当たり、本区の特徴・魅力の発信を充実させるため、展示物や和文化体験コーナーのリニューアルを行うとともに、口コミを活用した情報発信を行うことにより、さらなる都市観光の推進を図る。	
また、区制施行80周年の機会を捉え、江戸以来培われてきた区の魅力と未来の姿を体験できる新コンテンツを導入する。	
* スケジュール 令和8年4月～令和9年2月	展示物などのリニューアル
令和9年2月	リニューアルオープン（予定）

充実	観光商業まつり	72,920千円
<p>歴史と伝統を誇る本区商業を広く内外に宣伝紹介するとともに、顧客サービスと商業意欲の向上を図り、観光客の誘致を促進するため、商店街や百貨店等商業施設などと協力して実施する。</p> <p>令和8年度は、区制施行80周年記念事業として、本区の歴史資源を紹介するとともに区内各地への来街を促すイベントを実施する。</p> <p>* 開催予定 令和8年10月～11月</p>		
充実	ビジネス交流フェア	11,074千円
<p>商取引の拡大を目指す区内中小企業などを支援するため、区内産業関係団体と共催でビジネス交流フェアを開催する。</p> <p>令和8年度は、区制施行80周年記念事業として著名人による講演会を実施する。</p> <p>* 開催予定 令和8年10月22日（木）</p> <p>* 開催場所 日本橋プラザ</p> <p>* 参加企業 70社（予定）</p> <p>* 参加料 無料</p> <p>* 内容 展示会、商談会</p>		
充実	産業文化展	58,108千円
<p>本区における産業の振興・発展を図るとともに、青少年に対する「地域産業教育」に役立てるために、展示やものづくり体験などを通してその歴史的な歩みおよび未来への展望などを広く紹介する。</p> <p>令和8年度は、区制施行80周年記念企画を実施し、さらなる地域産業の魅力発信を図る。</p> <p>* 開催予定 令和8年11月15日（日）～17日（火）</p> <p>* 会場 日本橋プラザ</p>		
充実	創業支援の充実	30,991千円
<p>区内で創業する事業者への支援を通して、開業率の向上および創業後の経営の安定化を促進し、地域の活性化を図るため創業支援に向けた取り組みを充実する。</p> <p>1) 出張経営相談 26,950千円</p> <p>中小企業診断士を事務所などに派遣して経営に関する各種相談を実施する。</p> <p>* 相談回数上限（創業者）</p> <p>創業予定 5回 → 創業予定または創業後5年未満 5回</p> <p>※創業者以外は3回</p> <p>2) 起業家塾 4,041千円</p> <p>区内在住・在勤者で創業意欲のある者または創業後5年未満の者に対し、創業に必要な経営、財務などの基本知識を習得するための講座や経営力向上に必要な実践的な知識を習得するための講座を実施する。</p> <p>* 開催回数</p> <p>2回（定員70名） → 3回（定員130名）</p> <p>※新たに実施する1回はオンラインでの開催を予定</p> <p>※1回は計4日間の講座</p>		

充実 商工業融資

一千円

区内中小企業の経営の合理化や設備の近代化の促進を図るため、金融機関を通じた各種資金の融資あつ旋、利子補給および信用保証料補助などを行う。

令和8年度は、近年の金利上昇を踏まえ、融資利率を改定（引き上げ）し、事業者が融資を受けやすい環境を整える。さらに、当面の間、その上昇分を区が負担することで事業者負担の軽減を行う。加えて、借換資金（新型コロナウイルス感染症対策緊急特別資金）融資についても引き続き1年間延長する。

*** 融資利率の引き上げ**

・融資利率 1.8% → 2.0%（引き上げ分の0.2%は区負担）

*** 借換資金（新型コロナウイルス感染症対策緊急特別資金）の延長**

・融資限度額 申込時点の残高（最大2,000万円）

・返済期間 7年以内（元金据置12カ月以内を含む）

・融資利率 年2.0%（うち、本人負担 年0.3%）

・信用保証料 区が全額補助

・申込期間 令和9年3月31日まで

充実 区内共通買物・食事券の発行

910,305千円

物価高騰の影響が長引く中、区内中小企業の発展と地域産業の振興のため効果的な消費喚起を生み出し、区内経済のさらなる活性化が図られるよう、区内共通買物・食事券を過去最大規模で発行した令和7年度と同規模で発行する。

*** 発行総額 30億円（プレミアム25%）**

* 発行時期 令和8年6月下旬（予定）

* 利用期限 令和9年3月末

* 販売方法 区民・在勤者を対象に事前申込制とし、申込多数の場合は抽選（区民優先）とする。また、キャンセル・未購入分については落選者を対象に再抽選を行う。

(8) 豊かな学びにあふれ健やかな体を育むまち**充実 校内別室指導支援員の配置**

25,272千円

小・中学校における不登校の要因は多様化しており、子ども一人一人の状況に応じた適切な支援の必要性が高まっていることから、校内別室指導支援員の配置を拡大する。

* 業務内容 自主学習の見守り、学習支援 など

* 活動時間 登校時から下校時までの間

* 配置校

現行	小学校4校（佃島、月島第二、月島第三、豊海） 中学校5校（銀座、佃、晴海、日本橋、晴海西）
令和8年度から	小学校6校追加（明石、明正、有馬、久松、月島第一、晴海西）

充実 泰明小学校におけるスクールバスの運行 80,447千円

現在、区内特認校指定校5校のうち、城東、常盤、阪本小学校の3校において、月島地域からの交通手段の確保としてスクールバスを運行している。

月島地域における人口増加や観光客の急増に伴い、都営バス利用者の増加が続いていることから、児童の安全な通学環境を確保するため、新たに泰明小学校においてスクールバスの運行を開始する。

* 運行開始 令和8年9月（予定）

* 利用者 月島地域に居住する泰明小学校児童（希望者）

* 運行計画 登下校時において、月島地域から泰明小学校区間を運行

充実 校庭（遊び場）開放の拡充 5,530千円

児童に安全な遊び場を提供し、成長期の児童に必要な体力の増進や社会性を身に付ける機会の確保を図ることを目的に実施している校庭（遊び場）開放について、令和8年度から晴海西小学校を新たに追加する。

* 実施校 中央、明石、明正、日本橋、佃島、月島第一、月島第二、月島第三、豊海、晴海西小学校

* 実施日 原則日曜日

晴海西小学校仮設増築棟の整備 61,040千円

晴海西小学校における今後の児童数増加に対応するため、運動場内に仮設増築棟を整備する。

* スケジュール	令和7年度	設計
	令和8年度	仮設増築棟整備
	令和9年度～10年度	仮設増築棟利用
	令和11年度	仮設増築棟解体・運動場復旧工事
		（予定）

晴海西小学校第二校舎の整備 1,193,682千円

晴海地区における児童数の増加に対応するため、晴海四丁目に晴海西小学校の第二校舎を整備する。

* スケジュール	令和5年度～7年度	基本設計・実施設計
	令和8年度～10年度	建設工事
	令和11年度	開設（予定）

新規 晴海中学校新校舎の整備 50,200千円

月島地域における生徒数の増加に対応するため、晴海二丁目に新校舎を整備し、月島第一小学校および月島第一幼稚園の改築のための仮校舎および仮園舎として使用した後、晴海中学校の新校舎として使用する。

* スケジュール	令和8年度～10年度	基本設計・実施設計
	令和11年度～13年度	建設工事
	令和14年度～17年度	月島第一小学校仮校舎・月島第一幼稚園仮園舎運用
	令和18年度	内部改修工事
	令和19年度	晴海中学校新校舎開設（予定）

学校等の主な改修	5,480,289千円
1) 泰明小学校・泰明幼稚園 ピット内躯体補修	38,591千円
2) 中央小学校・中央幼稚園 照明設備改修	62,504千円
3) 明石小学校・明石幼稚園 照明設備改修	90,237千円
4) 京橋築地小学校 昇降機設備整備設計	30,275千円
5) 明正小学校・明正幼稚園 照明設備改修	62,364千円
6) 日本橋小学校・日本橋幼稚園 受変電設備改修、特別支援学級整備	302,866千円
7) 久松小学校・久松幼稚園 建築・電気設備・機械設備大規模改修	2,710,688千円
8) 月島第一小学校・月島第一幼稚園 校庭舗装補修	34,921千円
9) 晴海西小学校 代替運動場整備	64,656千円
10) 銀座中学校 建築・電気設備・機械設備大規模改修	1,847,246千円
11) 晴海中学校 照明設備改修、給湯設備改修	235,941千円

障害者ボッチャ交流会	512千円
障害のある方とその家族などを対象にボッチャの交流会を実施することにより、障害者のスポーツ参加を促進する。	
* 開催予定 令和9年2月13日（土）	
* 場 所 総合スポーツセンター 主競技場	

障害児・障害者を対象としたスポーツ・レクリエーション教室	1,191千円
障害児・障害者が、定期的に身近な地域でスポーツ・レクリエーションを楽しみ、体を動かせる機会をつくることで、外出の機会を創出し運動不足の解消を図る。	
* 対象 区内在住・在勤・在学の障害児・障害者	
* 実施内容 ボッチャ など	

スポーツ推進ビジョンの改定	5,500千円
「スポーツ推進ビジョン」の計画期間が令和8年度末をもって満了となることから、令和7年度に実施したスポーツに関するアンケート調査の結果などを踏まえ、「スポーツ推進ビジョン」を改定する。	
* 改定予定 令和9年3月	
* ビジョン期間 令和9年度～令和18年度（10年間）	

水上スポーツ関連施設の整備 301,145千円

区民などのスポーツ活動のさらなる推進に向けて、都内随一の水辺空間を活用し、ボートやカヌーなどの利用を想定した水上スポーツ関連施設を整備する。

- * 場所 晴海三丁目6番先
- * 整備施設 非動力船用の船着場、水上スポーツ関連器具の保管庫
- * スケジュール 令和7年度 基本設計、実施設計
令和8年度 工事
令和9年度 開設（当面の間は、検証利用を予定）

(9) 人々のつながりが広がる文化の香りと平和に包まれたまち

充実 大江戸まつり盆おどり大会 71,298千円

区民のふるさと意識の高揚と地域の活性化を図るため、江戸のまちにゆかりの深い盆踊りを中心に実施する。

令和8年度は、区制施行80周年を記念したノベルティを配布する。

- * 開催予定 令和8年8月21日（金）・22日（土）
- * 会場 浜町公園

充実 中央区まるごとミュージアム 58,054千円

中央区のまち全体が、名所・旧跡、画廊・美術館、水辺など数々の魅力にあふれるミュージアムのようであることから、文化・芸術の秋に区内の文化イベントや文化施設を巡り、区民などが本区のさまざまな文化的魅力を体験できるように、中央区文化・国際交流振興協会と共に実施する。

令和8年度は、区制施行80周年記念事業としてスタンプラリーの景品を追加し、当選者を増やす。

- * 開催予定 令和8年11月15日（日）

雪まつり 23,403千円

自然の雪と接する機会の少ない区民が参加できる冬のイベントとして、本区の友好都市である山形県東根市から雪の提供を受けて実施する。

- * 開催予定 令和9年2月
- * 会場 あかつき公園

新規 東京湾大華火祭 860,551千円

平成27年度を最後に休止している東京湾大華火祭について、区制施行80周年記念事業として、本区の魅力を区内外に広く発信するとともに、さらなる活気や賑わいを創出することを目的に、港区との共催で開催する。

- * 開催予定 令和8年10月24日（土）

新規 協働提案事業 1,230千円

社会貢献活動団体（NPO・ボランティア団体など）と区が力を合わせて公共的な課題解決に取り組み、よりきめ細かな行政サービスを提供するため、令和7年度に採択された事業について、新たに実施する。

- * 教育版マインクラフトを活用した子どもの意見表明ワークショップ事業
 - ・対 象 区内在住・在学の小学校4~6年生、中学生、高校生
 - ・実施内容 教育版マインクラフトを活用したワークショップを開催し、子どもたちの意見表明の機会や環境を創出するとともに、子ども施策への反映につなげる。

充実 町会・自治会活動への支援 75,927千円

町会・自治会の実施する地域のイベントおよび盆おどり大会に対する助成に新たに「子ども参加促進加算」を加えることにより、子どもが地域活動に参加・体験できる機会の拡大・創出を図る。

【子ども参加促進加算】

地域手づくりイベント推進助成および地域盆おどり大会助成において、子どもの参加・体験が促進される取り組みを実施する場合に、既存の助成額（補助率1/2）に10%を加算して助成する。

新規 外国人区民のための生活マナーリーフレットの作成 647千円

区内の外国人人口が増加傾向にある中、外国人区民が本区で生活する上でのルール・マナーを正しく理解して、安全で安心な生活を送れるよう外国人区民のための生活マナーリーフレットを作成する。

八丁堀区民館等複合施設の改築 740,628千円

老朽化した八丁堀区民館を改築するとともに、八丁堀第二職員住宅（仮称）を整備する。

- * 施設内容 区民館、防災備蓄倉庫、職員住宅
- * スケジュール 令和元年度 基本設計・実施設計
令和6年度～8年度 建設工事
令和9年度 開設（予定）

豊海区民館の改築 337,770千円

豊海地区第一種市街地再開発事業における豊海区民館の改築について、令和6年度の設計に基づき、内装工事を行う。

なお、区民館の機能を継続するため、令和8年6月から令和9年3月までの期間、工事区域内に整備する仮施設にて運営を行う。

- * スケジュール 令和6年度 内装設計
令和7年度～8年度 内装工事
令和9年度 開設（予定）

(10) その他の事業

充実	シティプロモーションの推進	396,270千円
本区の魅力等を発信するシティプロモーションを全庁を挙げて推進していく。		
【令和8年度の主な取組内容】		
1)	区の歴史アーカイブ・発信事業	217,001千円
	デジタルアーカイブシステム、公開サイトの構築および区制施行80周年記念映像の制作を行う。	
2)	地域の魅力発掘・発信支援事業	43,000千円
	区制施行80周年に向けて町会等が行う地域にゆかりのある人物や旧跡等の歴史文化資源の魅力を発掘・発信する事業に対して補助を行う。	
※	主な区制施行80周年記念事業については6・7頁に掲載	
3)	Instagramによる魅力発信	10,273千円
	区の魅力が伝わる写真の投稿やハッシュタグキャンペーンなどを行う。	
4)	シティプロモーションの方向性の検討【新規】	17,355千円
	令和9年度以降に向けて、区のシティプロモーションの方向性や今後の事業展開について検討を行う。	
5)	広報力向上事業	9,515千円
	「伝わる」広報の実践に向けて、専門知識を有する副業人材を活用し、職員向けの研修および伴走支援などを実施する。	
6)	ふるさと中央区応援寄附	99,126千円
	本区の魅力発信および活気やにぎわいのさらなる創出に向けた返礼品を提供する。	

A I - O C R および R P A の活用	6,211千円
人口増加に伴う業務量の増大に対応するため、A I - O C R および R P A を活用し、業務の省力化・時短化を図る。	
* 活用想定業務	
令和8年度 24部署64業務	
※ A I - O C R	
紙に書かれた文字をスキャナで読み込みデジタルデータ化するツールであり、A I 技術により読み取り精度を向上させたもの	
※ R P A	
あらかじめ登録された「人が手動で行う作業プロセス」を自動実行するシステム	

充実	手続きオンライン化の推進	一千円
本区における全手続きの洗い出し、オンライン対応可能である手続きのリスト化・優先順位付け、阻害要因の可視化などを行った「全手続き調査」の結果を踏まえ、令和8年度には、法令などが阻害要因になりオンライン化が不可能である手続きや受付件数が非常に少ない手続きを除き、全手続きをオンライン化する。		

新規	生成AIの導入	7,012千円
文章の要約、資料の作成補助などが可能なツールを利用し、全庁における業務の省力化・時短化など効率的な運用を図る。		
新規	電話環境の整備	117,293千円
<p>職員の執務環境の改善や区民サービスの向上等を図るため、インターネットを利用して利用するクラウド型電話サービスを導入するとともに、固定電話をスマートフォンに置き換えることにより、通話の録音や自動文字起こしなどを可能とすることで応対内容の記録・確認や業務効率化に活用できる環境を整備する。</p> <p>なお、学校においても、職員間の連絡体制強化や保護者対応の補助などのため、クラウド型の電話サービスを試験的に導入する。</p>		
新規	総合コールセンターの導入	21,061千円
<p>人口増加や行政ニーズの多様化を踏まえ、問い合わせ対応の質の向上による区民の利便性向上、職員が専門性や判断を要する業務に注力できる執行体制の構築を図るため、現在の電話交換業務を拡大し、全庁的な総合コールセンターの整備を進める。</p> <ul style="list-style-type: none"> * 業務内容 定型的な区の業務に対する問い合わせへの回答、区ホームページのFAQの整備・更新による情報提供の充実など * 導入スケジュール 令和9年1月 問い合わせ対応に必要な情報の整理・FAQ構築の開始 令和10年7月 総合コールセンター業務開始 		
新規	区制施行80周年記念式典	4,673千円
<p>中央区が昭和22年に誕生してから、令和9年3月15日で80周年を迎えることに伴い、これを祝賀記念し、式典を挙行する。</p> <ul style="list-style-type: none"> * 開催日程 令和9年3月 * 会場 中央会館「銀座プロッサム」 * 内容 第一部 式典、第二部 記念公演 		
新規	中央会館6階を活用した区役所会議室の整備	142,172千円
<p>中央会館「銀座プロッサム」の婚礼機能廃止に伴い、6階部分を一部改修し、当面の間、区役所の会議室などとして活用する。</p> <ul style="list-style-type: none"> * 開設時期 令和9年1月 		
新規	人材育成基本方針の改定	4,365千円
<p>国の「人材育成・確保基本方針策定指針」を踏まえ、「中央区人材育成基本方針」の改定を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> * 改定予定 令和9年3月 * 計画期間 令和9年度～令和13年度（5年間） * 検討事項 人材育成、人材確保、職場環境の整備 		

新規	中央区基本計画の策定に向けた基礎調査	21,612千円
<p>令和9年度をもって「中央区基本計画2023」の前期計画期間（5年）が経過し、この間、区政を取り巻く状況も大きく変化していることから、新たな基本計画の策定に向けた基礎調査などを実施する。</p> <p>* スケジュール 令和8年度 基礎調査の実施 など 令和9年度 計画策定（予定）</p> <p>* 計画期間 令和10年度～令和19年度（予定）</p>		
新規	公共施設整備方針の策定	23,133千円
<p>将来のまちづくりや人口動向、社会情勢の変化などを見据え、中長期的な視点に立った戦略的な公共施設の活用を実施し、行政需要・施設需要の拡大に的確に対応していくため「中央区公共施設整備方針」を策定する。</p> <p>* 策定予定 令和9年3月</p>		
新規	中央区公式アプリの導入	200,911千円
<p>地域ポイント事業を主軸とした中央区公式アプリを導入し、地域活動やボランティア活動をはじめさまざまな地域課題の解決に資する活動に対して、景品などを交換できるポイントを付与することにより、区民等の参加意欲の向上や行動変容を促進する。</p> <p>また、令和9年度以降、区内共通買物・食事券のデジタル化や区既存アプリとの連携など、順次機能を拡充し、行政サービスの充実や区民の利便性の向上、区の魅力発信につなげる。</p> <p>* 運用開始 令和8年10月（予定）</p>		
新規	区民葬儀費用助成	8,910千円
<p>区民葬儀を利用する方の経済的負担を軽減する観点から、区民葬儀利用者のうち、特別区が指定する火葬場を利用した区民を対象とする助成制度を創設する。</p> <p>* 対象者 区民葬儀券（祭壇券または靈柩車券のいずれか）を利用し、特別区が指定する民間火葬場において、最も低廉な火葬料金を支払った、区内に住所を有する逝去者または火葬を執り行った者</p> <p>* 助成上限 大人27,000円（小人15,000円）</p>		
新規	東根市友好都市提携35周年記念事業	2,098千円
<p>平成3年に山形県東根市と友好都市提携を行って35周年を迎えることから、両都市で行われる各種行事に相互に参加し、友好と親善を深める。</p>		
新規	サザランド市姉妹都市提携35周年記念事業	18,865千円
<p>平成3年にオーストラリア・サザランド市と姉妹都市提携を行って35周年を迎えることから、相互に訪問し、記念行事などを通じて両都市の友好と親睦を深める。</p>		

充実	キャッシュレス決済の拡大	14,078千円
決済手続における利便性の向上、現金管理等業務の省力化を図るため、電子申請システムを利用したオンラインキャッシュレス決済を対象拡大する。		
<ul style="list-style-type: none"> * 対象手数料等 令和8年度 税証明書発行手数料、戸籍証明書発行手数料 など * 決済種別 <ul style="list-style-type: none"> ・クレジットカード (VISA, JCB など) ・2次元コード決済 (PayPay) 		

新規	入船トンネル（仮称）の利活用	21,428千円
築地川公園多目的広場に隣接する入船トンネル（仮称）について、子どもの遊び場やスポーツ活動の場として利活用するにあたり、必要となる照明や換気設備などの基本設計を行う。		
<ul style="list-style-type: none"> * スケジュール <ul style="list-style-type: none"> 令和8年度 基本設計 令和9年度 実施設計 		

日本橋中学校の改築および千代田公園の再編整備	2,070,498千円
生徒数の増加に対応ができるよう、日本橋中学校の改築を行い、良好な教育環境の維持・向上を図る。併せて、隣接する千代田公園、公園内公衆便所を再整備するとともに、隅田川テラスとの連絡橋を整備し、学校と公園それぞれの機能の更新を図る。	
なお、解体・建設工事期間中は、浜町公園内に整備する仮校舎を使用する。	
<ul style="list-style-type: none"> * スケジュール <ul style="list-style-type: none"> 令和5年度・6年度 基本設計・実施設計、仮校舎整備 令和7年度～12年度 仮校舎への移転、校舎解体工事、新校舎建設工事、連絡橋整備工事、新公園整備工事、公園内公衆便所整備工事 令和12年度 新校舎開設・新公園等供用開始（予定） 	

区施設の主な改修		9,699,323千円
1) 本庁舎		538,957千円
照明設備改修、機械室等内部補修工事、冷暖房設備改修設計		
2) 銀座区民館・銀座職員住宅		24,975千円
昇降機設備取替工事		
3) 新場橋区民館等複合施設		24,875千円
(新場橋区民館、新場橋職員住宅)		
昇降機設備取替工事		
4) 佃区民館等複合施設		566,440千円
(佃区民館、精神障害者共同作業所、中央区休日応急診療所)		
建築・電気設備・機械設備大規模改修工事		
5) セレモニーホール・勝どきコミュニティーム		65,339千円
昇降機設備取替工事		
6) ハイテクセンター等複合施設「京華スクエア」		102,370千円
(ハイテクセンター、京華コミュニティーム、 リサイクルハウスかざぐるま八丁堀)		
照明設備改修、仮設利用対応工事		
7) 総合スポーツセンター		4,566,358千円
建築・電気設備・機械設備大規模改修工事		
8) 八丁堀分庁舎等複合施設		646,057千円
(八丁堀分庁舎、八丁堀かえで川住宅)		
建築・電気設備・機械設備大規模改修工事		
9) 佃認知症高齢者グループホーム等複合施設		48,859千円
建築・電気設備・機械設備大規模改修設計		
10) 築地児童館・築地住宅		27,933千円
建築・電気設備・機械設備大規模改修工事		
11) 子ども家庭支援センター勝どき分室等複合施設		30,784千円
(子ども家庭支援センター勝どき分室、勝どき保育園、勝どき住宅)		
建築・電気設備・機械設備大規模改修設計		
12) 中央区保健所等複合施設		156,419千円
(中央区保健所、福祉センター、子ども発達支援センター、 明石町保育園、子ども家庭支援センター、中央区休日応急歯科診療所、 教育センター)		
照明設備改修、予備電源整備		
13) 日本橋保健センター等複合施設		2,269,112千円
(日本橋保健センター、堀留町区民館、 日本橋高齢者在宅サービスセンター、堀留町保育園、堀留町児童館、 堀留町高齢者住宅)		
建築・電気設備・機械設備大規模改修工事		
14) 月島保育園・月島保健センター		96,801千円
冷暖房設備改修		
15) 中央清掃事務所		534,044千円
建築・電気設備・機械設備大規模改修工事、 仮設利用対応工事(ハイテクセンター等複合施設「京華スクエア」内)		

6 健全財政維持への対応

(1) 歳入の確保等

① 国・都補助金等を活用した新たな事業の展開

ア 心身障害者福祉費補助金の活用	5,389千円
重度障害者等就労支援特別事業の実施	
イ ケアプランデータ連携システム活用促進事業補助金の活用	8,286千円
ケアプランデータ連携システム導入支援事業の実施	
ウ 多様な他者との関わりの機会の創出事業費補助金の活用	29,934千円
乳児等通園支援事業(子ども誰でも通園制度)の実施	
エ 母子保健衛生費補助金などの活用	12,188千円
・プレコンセプションケア事業の実施	
・産婦健康診査の実施	
・1か月児健康診査の実施	

② 森林環境譲与税の活用

森林環境譲与税(2,600万円)については、都内連携による森林保全活動、現場体験活動、木材活用事業の財源として活用するほか、「中央区の森」における環境学習事業や間伐などの森林整備および木材利用の財源としても活用します。

(単位:千円)					
使途		事業費	財源内訳		
			特定財源	一般財源	その他
森林整備	中央区の森の森林保全活動	47,598	43,873	3,725	0
	都内連携による森林保全活動	4,075	0	4,075	0
木材利用	間伐材の公共施設への活用	1,403	0	1,403	0
	間伐材ノベルティグッズ製作	720	0	720	0
普及啓発	都内連携による木材活用事業	366	0	366	0
	環境学習事業	21,093	1,525	12,523	7,045
合計		3,188	0	3,188	0
				26,000	

③ 消費税率引上げ分(社会保障財源分)の活用

消費税率の引上げによる令和8年度の増収見込み(30億2,700万円)については、増加する保育ニーズへの対応など子育て環境の向上や在宅介護を中心とした高齢者施策などの財源として活用しています。

(単位:千円)					
科 目		事業費	財 源 内 訳		
			特定財源	一般財源	その他
社会福祉費	高齢者福祉費	2,756,092	875,349	112,000	1,768,743
	介護事業費	503,122	294,672	87,000	121,450
児童福祉費	子育て支援費	26,597,908	15,002,720	2,342,000	9,253,188
保 健 費	健康推進費	4,056,910	1,167,486	486,000	2,403,424
地方消費税交付金(社会保障財源分) 計				3,027,000	

④ 資源回収品の売払収入

89,166千円

清掃事業において回収された資源の売払収入について、今後の環境施策の財源とするため、森とみどりの基金に積み立てます。

⑤ 区財産の有効活用	1,455,248千円
ア 土地・建物貸付	1,161,285千円
イ 有価証券等の配当	34,570千円
ウ 基金運用	259,393千円

⑥ 税、保険料、住宅使用料等の収納率向上対策

滞納の発生抑制	<ul style="list-style-type: none"> 税および保険料未納者への督促状送付時期に合わせた電話による納付案内を実施 e L-Q R等を利用し、地方税お支払サイト（インターネットバンキング、クレジットカード払いなど）や多様なスマートフォン決済アプリによる納付を税務課（特別区民税・都民税、軽自動車税）で実施 ペイジー口座振替受付サービスの実施 キャッシュカードで簡単かつ迅速に口座振替の申し込みができる「ペイジー口座振替受付サービス」を、税務課（特別区民税・都民税）および保険年金課（国民健康保険料・介護保険料・後期高齢者医療保険料）ならびに各特別出張所の窓口で実施 区営駐車場の利用料金支払いにおけるキャッシュレス決済の実施 口座振替受付サービスの実施 マイナンバーカード等を使用し、スマートフォンで口座振替登録が完結できる口座振替受付サービスを、保険年金課（国民健康保険料・介護保険料・後期高齢者医療保険料）で実施
滞納発生時の早期対応	<ul style="list-style-type: none"> 督促・催告等の働きかけの強化 職員のスキルアップ等による納付交渉・財産調査の推進 自動電話催告システムによる催告 特別区民税・都民税、各種保険料および区民住宅使用料等の滞納者に対して、自動音声による電話催告を実施
慢性化した滞納への適切な対応	<ul style="list-style-type: none"> 滞納処分等の法的措置への積極的な取組 滞納者の自宅等の捜索やインターネットを活用した公売の取組 区外転出滞納者に対する現況等調査

(2) 主な事務事業の見直し

1) ケーブルテレビ広報の見直し	△31,847千円
ケーブルテレビでの放映を基本とした定例番組制作を、YouTube配信を基本とした短時間の動画制作にするとともに、ケーブルテレビでの放映回数などの見直しを行う。 *主な見直し内容（定例番組） <ul style="list-style-type: none"> 動画時間 1本10分 → 1本2分または3分 YouTube配信頻度 月2回 → 月4～5回 ケーブルテレビ放映時間 1日計20分（1本×2回） → 1日計10分（4本） 	△1,182千円
2) A I 議事録の見直し	△2,112千円
本事業の利用が減少しているため、生成A Iの活用による代替を検討するなど見直しを行う。	
3) 防災対策優良マンション制度の見直し	一千円
防災対策優良マンションの防災組織活動に必要な資器材を配備できるよう、資器材の供与制度を購入費補助制度に変更する。 併せて、利用実態を踏まえ、補助上限額および申請可能な周期の見直しを行う。 (変更前) 補助上限30万円、供与周期3年 (変更後) 補助上限50万円（2回目以降は25万円）、補助周期5年	

4) ECサイト活用補助の廃止	△500千円
ホームページ作成費補助の制度を充実させたことで、本事業の代替 が可能なため廃止する。	
5) 自動車騒音・道路交通振動調査	△1,440千円
長期間、要請限度を超過していない調査地点の調査頻度を見直し、 毎年11か所の測定から、2年間で14か所（1年7か所）とする。	
6) 総合案内板の盤面更新方法の見直し	△26,613千円
区内に設置している総合案内板の盤面更新において、更新コスト削 減のため、更新時に貼付する盤面をアルミ板から塩化ビニルシートに 変更する。	

(3) 財源対策

基金からの繰入れ	17,409,402千円
施設整備基金	3,450,000千円
教育施設整備基金	3,550,000千円
財政調整基金	10,409,402千円

特別区債の発行	1,750,000千円
教育債 1,750,000千円	
＊ 日本橋中学校の改築	930,000千円
＊ 晴海西小学校第二校舎の整備	820,000千円

7 基金の状況

令和8年度の状況

(単位:千円)

区分	令和6年度末現在高	令和7年度		令和7年度末予定現在高	令和8年度		令和8年度末予定現在高
		取崩予定額	積立予定額		取崩予定額	積立予定額	
施設整備基金	24,050,312	2,250,000	1,265,003	23,065,315	3,450,000	201,529	19,816,844
教育施設整備基金	24,205,399	1,400,000	934,886	23,740,285	3,550,000	142,377	20,332,662
財政調整基金	34,776,490	4,488,648	3,858,743	34,146,585	10,409,402	3,221,355	26,958,538
減債基金	1,747,650	0	479,240	2,226,890	0	479,240	2,706,130
主要四基金小計	84,779,851	8,138,648	6,537,872	83,179,075	17,409,402	4,044,501	69,814,174
まちづくり支援基金	4,449,911	392,814	497,751	4,554,848	418,037	332,294	4,469,105
平和基金	12,274	1,800	1,866	12,340	1,800	1,830	12,370
交通環境改善基金	1,246,744	101,210	239,085	1,384,619	131,496	703,117	1,956,240
森とみどりの基金	641,456	34,578	105,657	712,535	69,754	136,923	779,704
文化振興基金	445,753	27,691	1,110	419,172	29,229	47,026	436,969
ふるさと応援基金	60,905	60,905	54,600	54,600	54,600	62,294	62,294
首都高速道路地下化等都市基盤整備基金	8,816,125	36,304	4,007,583	12,787,404	128,282	22,363,712	35,022,834
密集街区環境改善基金 まちづくり基金	—	97,500	316,200	218,700	97,500	121,518	242,718
合計	100,453,019	8,891,450	11,761,724	103,323,293	18,340,100	27,813,215	112,796,408

介護保険給付準備基金	1,495,167	174,330	85,273	1,406,110	142,174	3,515	1,267,451
------------	-----------	---------	--------	-----------	---------	-------	-----------

各年度末現在高

(単位:千円)

区分	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
施設整備基金	13,871,546	21,730,305	24,050,312	23,065,315	19,816,844
教育施設整備基金	20,376,354	24,010,158	24,205,399	23,740,285	20,332,662
財政調整基金	30,932,592	34,821,849	34,776,490	34,146,585	26,958,538
減債基金	909,920	1,268,410	1,747,650	2,226,890	2,706,130
主要四基金小計	66,090,412	81,830,722	84,779,851	83,179,075	69,814,174
まちづくり支援基金	4,478,261	4,260,896	4,449,911	4,554,848	4,469,105
平和基金	12,317	12,270	12,340	12,340	12,370
交通環境改善基金	959,807	1,086,585	1,246,744	1,384,619	1,956,240
森とみどりの基金	449,994	539,813	641,456	712,535	779,704
文化振興基金	440,808	419,345	445,753	419,172	436,969
ふるさと応援基金	53,810	49,423	60,905	54,600	62,294
首都高速道路地下化等都市基盤整備基金	1,314,301	8,885,979	8,816,125	12,787,404	35,022,834
密集街区環境改善まちづくり基金	—	—	—	218,700	242,718
合計	73,799,710	97,085,033	100,453,019	103,323,293	112,796,408

介護保険給付準備基金	1,365,942	1,468,916	1,495,167	1,406,110	1,267,451
公共料金支払基金	200,000	400,000	400,000	400,000	400,000

《注》令和7年度および8年度は見込額

8 特別区債の発行状況と起債依存度

(1) 特別区債の発行状況

(単位:千円)

区分	令和6年度末 現在高	令和7年度		令和7年度末 予定現在高	令和8年度		令和8年度末 予定現在高
		起債 予定額	元金償還 予定額		起債 予定額	元金償還 予定額	
区民債	536,000	0	0	536,000	0	0	536,000
福祉保健債	2,191,158	0	118,405	2,072,753	0	119,400	1,953,353
教育債	40,825,674	699,000	1,358,808	40,165,866	1,750,000	1,497,179	40,418,687
合計	43,552,832	699,000	1,477,213	42,774,619	1,750,000	1,616,579	42,908,040

(2) 起債依存度の推移（当初予算）

区分	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
中央区	4.1%	7.5%	0.0%	0.4%	0.9%
国	34.3%	31.1%	31.5%	24.9%	24.2%
東京都	3.8%	3.6%	3.7%	2.2%	2.3%
特別区	1.3%	2.8%	1.8%	2.1%	—

《注》令和8年度は予算案、特別区については普通会計による。

令和8年2月発行

刊行物登録番号
7-077

令和8年度
中央区予算(案)の概要

編集・発行

中央区企画部財政課

中央区築地一丁目1番1号

電話 03 (3543) 0211